

編集・解題：三和裕美子（明治大学商学部教授）

兜日本株価指数オンライン版

— 明治から戦後をつなぐ、日本初の長期株価インデックス —

渋沢栄一が設立した東京株式取引所（1878年）から戦後再開（1951年）までの株価指数を体系化。現行のTOPIXと連結することで、日本株約150年の歴史的趨勢を一貫して可視化します。

日本株の歴史を、断絶なく読み解く

73

収録年数（年）

722

収録銘柄数

3

指数系列

1878年～1951年の株価指数を収録

日本株式市場の長期推移を一貫して分析できます

PI・API・TRIの3指数、チャート表示、Excel/CSVダウンロードにも対応



兜日本株価指数オンライン版の詳細お問い合わせは弊社まで

出版・発売元 極東書店

明治大学株価指数研究所が構築した「兎日本株価指数（正式名称：三和・岡本日本株価指数）」は、1878年の東京株式取引所創設から1951年の戦後再開までの株式市場データを体系化したものです。これまで戦前期の株式市場は、株式分割払込や株主割当増資といった当時特有の制度、および資料の散逸により、研究・分析の対象として扱いきれなかった状況が続いてきました。明治大学商学部・三和裕美子教授とI-Oウェルス・アドバイザーズ会長・岡本和久氏は、6年にわたる共同研究の末、戦前の個別株価・資本金・配当金・資本異動などの詳細データを収集・補正し、米英市場とも比較可能な本格的指数として再構築しました。延べ30名の学生が「東株営業報告書」「統計月報」などの希少文献をもとに手作業でデータ化を行っています。

本指数は配当込み修正株価指数（TRI）も収録しており、長期的なリターン分析や分散投資の有効性を直感的に理解することができます。戦前の日米株価を比較すると、日本株は高リスクながらも高リターンであったことが明らかになりました。

現在、明治大学とI-Oウェルス・アドバイザーズは本指数の商業利用に向けて独占契約を締結。学術研究、金融分析、教育教材、企業IRなど、幅広い分野での活用が期待されています。

「終戦のカベを越えて、日本株の真の姿を未来へ」

— 兎日本株価指数は、歴史と投資をつなぐ新たな知的インフラです。

PI

PRICE INDEX

一切の修正を施さない価格指数。当時の市場で成立した株価の推移をそのまま示します。

API

ADJUSTED PRICE INDEX

増資権利落修正・追加払込修正を施した修正株価指数。戦前特有の資本異動の影響を除去します。

TRI

TOTAL RETURN INDEX

APIに配当権利落修正を加えた配当込み修正株価指数。正確な長期投資リターンの計測を可能にします。

- 明治11年（1878年）～昭和26年（1951年）の株価指数を収録
- 旧株・新株をあわせた722銘柄・510社をカバー
- 株価・発行済株式数・配当・資本異動の詳細データ
- 戦後のTOPIXと連結し、140年以上を一貫して分析可能
- 属性情報（事業概要など）と数値情報を併載
- 構成銘柄・個別銘柄リスト表示
- 経済史・証券史の年表を収録
- チャート表示・Excel／CSV形式での数値ダウンロード対応

※本内容は現時点での仕様であり、今後内容が変更となる可能性もございます。

報道でも注目されています

日本経済新聞（2022年8月2日）「市場誕生起点の日本株指数、144年で584万倍」

日本証券新聞（2022年9月6日）「明治大学 株価指数研究所『兎日本株価指数』とは？」

週刊エコノミストオンライン（2022年8月25日）「戦前と戦後を結ぶ日本初の株価指数が誕生」

推薦のことは

**戦前・戦後を接続する
長期日本株価指数データベース**

本データベースは今後における資本市場研究の重要な基盤になるであろう。

1878年、東京と大阪に日本で最初の株式取引所が開設された。明治新政府の成立からわずか11年後のことである。以後、戦争直後の約1年間を除いて、今日まで140年以上にわたって日本では株式市場が機能し続けてきた。特に戦前期の日本は、戦後の高度経済成長期と相違して、企業金融において株式による資金調達の役割が大きく、対応して株式市場の規模（上場株式時価総額）もGNP比で米国を上回っていた。戦前期日本の株式市場の機能を理解することは、日本の経済発展を理解するための鍵となるだけでなく、より広く経済発展や資本市場の役割についての一般的な含意を持っている。

これまでも戦前期に関するいくつかの株価資料、データベースが作成されてきたが、本データベースは、対象とする全ての株式について増資権利落修正・追加払込修正・配当権利落修正を施した株価指数を提供し、正確な投資リターンを計算可能にしている。また、戦前だけでなく、戦時期および戦後復興期まで、140年以上にわたる期間を連続してカバーしていることも、その大きな特徴である。本データベースは今後における資本市場研究の重要な基盤になるであろう。

岡崎哲二

明治学院大学経済学部教授

推薦のことは

日本株式市場史研究における画期的データベース

学術・実務の双方にとって必備の資料となることが期待される。

わが国の株式市場は1878年の創設以来140余年を数え、世界有数の規模に発展した。しかし、その長い歴史を実証的に検証するための株価・配当データは、戦前期と戦後とに分断されてきた。とりわけ戦間期・戦時下の株式会社を対象とする研究は、株式分割払込や株主割当増資といった当時特有の制度を考慮した株価系列が存在しなかったため、長い間制約を受けてきた。

明治大学株価指数研究所を中心に構築された本データベースは、旧株・新株をあわせた722銘柄510社について、1878年から1951年までを対象とする株価・発行済株式数・配当・資本異動を収録する。さらに価格指数（PI）、増資・払込修正済価格指数（API）、配当込修正株価指数（TRI）の3系列を提供しており、戦前期を含む長期連続データという点において他に類例をみない。

資金調達や企業統治などの企業・金融史の実証的研究においても、本データベースの学術的意義はきわめて大きい。株式所有構造の長期的変容、PBRやWACCの長期推計、配当政策と企業統治の相互関係など、これまで実証の困難であった研究領域に、はじめて連続的な基盤を与えるものであり、学術・実務の双方にとって必備の資料となることが期待される。

宮島英昭早稲田大学常任理事／商学大学院名誉教授・早稲田大学高等研究所顧問
独立行政法人 経済産業研究所 ファカルティフェロー

学術研究	金融史・投資教育	経済史・社史編纂
計量経済学、経済史・金融史における定量分析や論文執筆の強固な基盤データとして。株式所有構造の長期的変容、PBR・WACCの長期推計などにも対応します。	144年超の長期市場サイクルをケーススタディとして活用。市場の暴落と回復の歴史を客観的データから学ぶ、実践的な教材となります。	戦前から戦後まで断絶のない連続データにより、日本経済の長期的な歩みや産業構造の変遷を定量的に追跡。企業の創業期からの軌跡を映す史料として。
01 長期推移の可視化 1878年から現代までの株式市場の動きを、断絶のない時系列で把握できます。	02 投資成果の分析 配当込み指数（TRI）により、長期リターンとリスクを正確に分析できます。	03 データの二次活用 チャート表示に加え、Excel／CSV形式でのダウンロードによる二次分析に対応。

06 ご契約・価格／ご利用環境

ご契約形態（大学・学術機関向け）	価格（税込）	備考
買い切り価格	価格は弊社まで お問い合わせください	
プラットフォーム使用料（年間）		プラットフォーム使用料は買い切りの場合に発生します
完全買い切り価格		完全買い切りはプラットフォーム使用料が不要となります
年間契約価格（サブスクリプション）		

※大学・学術機関向けIPアドレス接続／同時アクセス無制限でのご利用となります。

※価格・仕様は予告なく変更となる場合がございます。詳細はお問い合わせください。

提供方式	オンライン（Web）	認証方式	IPアドレス認証
同時アクセス	無制限	収録期間	1878年（明治11年）～ 1951年（昭和26年）
収録指数	PI／API／TRI の3系列	データ出力	チャート表示／Excel・CSVダウンロード
編集・解題	三和裕美子 （明治大学商学部教授）	指数構築	明治大学株価指数研究所／I-Oウェ ルス・アドバイザーズ株式会社

※明治大学とI-Oウェルス・アドバイザーズは、本指数の商業利用に向けて独占契約を締結しています。

導入・お見積りのご相談はこちらまで

Contact



株式会社 極東書店

本社

〒101-8672
東京都千代田区神田三崎町
2-7-10 帝都三崎町ビル
TEL 03-3265-7531
FAX 03-3556-3761

関西営業所

〒600-8357
京都市下京区 柿本町579
五条堀川ビル
TEL 075-353-2093
FAX 075-353-2093

福岡営業所

〒810-0073
福岡市中央区 舞鶴1-3-14
小榎ビル
TEL 092-751-6956
FAX 092-751-6956